

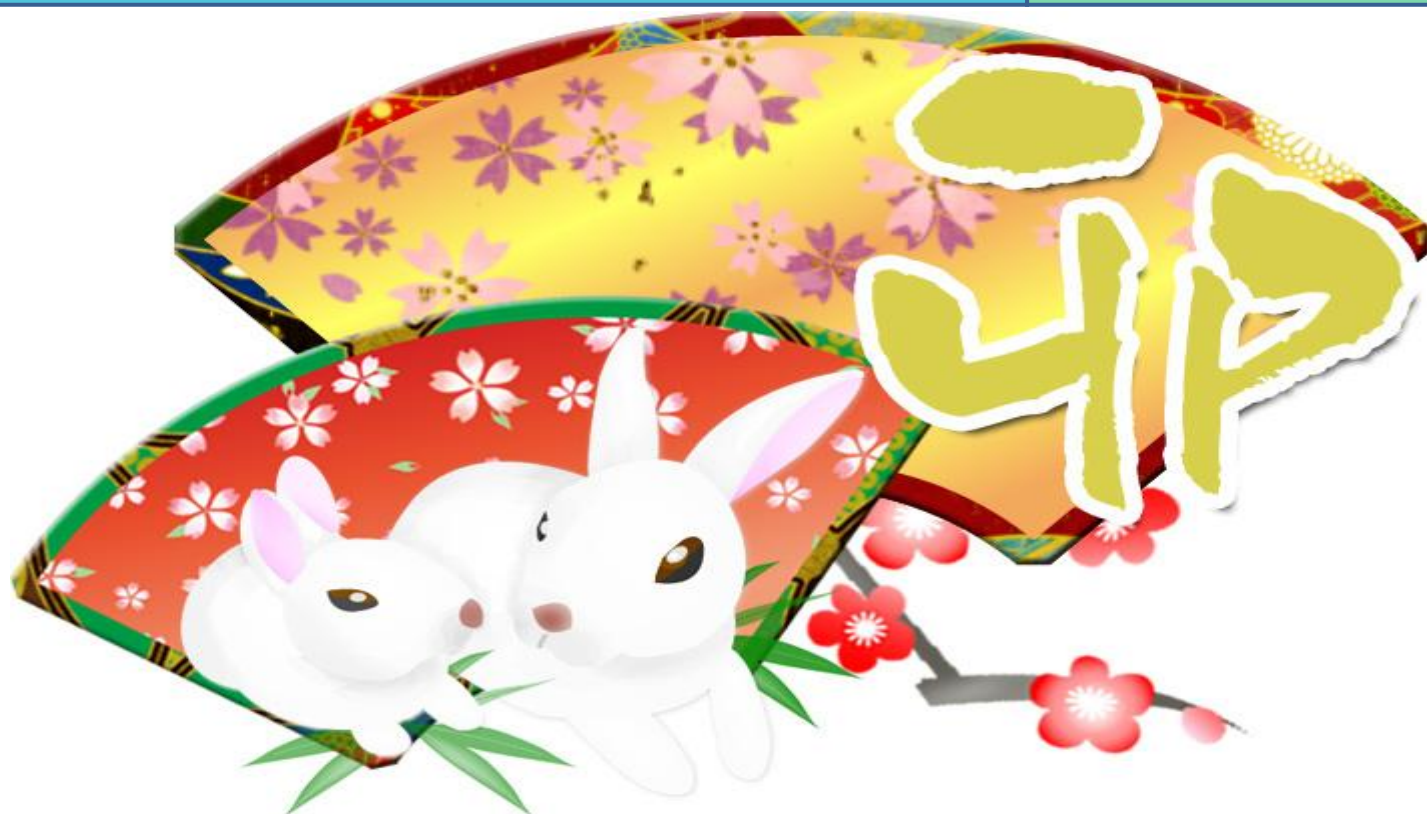
やすらぎ

病院機能評価認定

木村病院

救急告示
開放型病院
緩和ケア

2011年 VOL.35



新年明けまして

おめでとうございます。

皆様におかれましては、夢と希望に満ちたさわやかな新年をお迎えになられたことと思います。

私共木村病院は、本年三月に開院五十周年の記念日を迎えます。これもひとえに地域の皆様方、地域の医療機関の先生方、九州大学をはじめ大学関係の諸先生方の多大なるお力添えの賜物と心より感謝申し上げます。

五十周年を新たなスタートとし、今後ますます地域医療に貢献できますように、診療機能の強化、患者様サービス向上、他医療機関との連携の充実をはかるべく、職員一丸となって精進してまいり所存ですので、よろしくお引き立て賜われますようお願い申し上げます。

皆様のご多幸とご健康を祈念申し上げます。



理事長
木村 寛

目次

- 新年のご挨拶
- 健康教室
- 総合案内役の紹介
- 当院の窓口案内
- バレーボール大会
- やすらぎ病棟のクリスマス会
- 久留米大学認定実習生より



外来診察予定表（9:00～12:00）

診療科	月	火	水	木	金	土
外科	木村 寛	永渕 幸寿	木村 寛	木村 寛	永渕 幸寿	木村 寛
	宮崎 亮	宮崎 亮	宮崎 亮	永渕 幸寿	荒牧 裕貴	宮崎 亮
	仙波 垂水	仙波 垂水	荒牧 裕貴	荒牧 裕貴	仙波 垂水	荒牧 裕貴
	武末 昌治	武末 昌治	武末 昌治		武末 昌治	仙波 垂水
	※午後の外来担当医は、手術等の都合で当日決定いたします。					武末 昌治 (第2・4週 休み) 城戸 英希
整形外科	岩永 貴行	山野 耕一郎	岩永 貴行	岩永 貴行	山野 耕一郎	
消化器内科	西条 寛平	西条 寛平		西条 寛平	西条 寛平	西条 寛平
専門外来	脳神経外科	呼吸器内科	糖尿病	乳腺・甲状腺	循環器内科	
	13:30～ 吉本 幸司	13:00～ 濱野 沙朱	14:00～ 森本 昌子	14:00～ 小川 尚洋	13:00～ 西坂 麻里	
			ホスピス外来	ホスピス外来		
			要予約 平川 栄二	要予約 平川 栄二		

※専門外来は、初診の場合には必ず電話をお入れ下さい。

※午前の外来受付は11:30までです。

交通のご案内

『地下鉄』

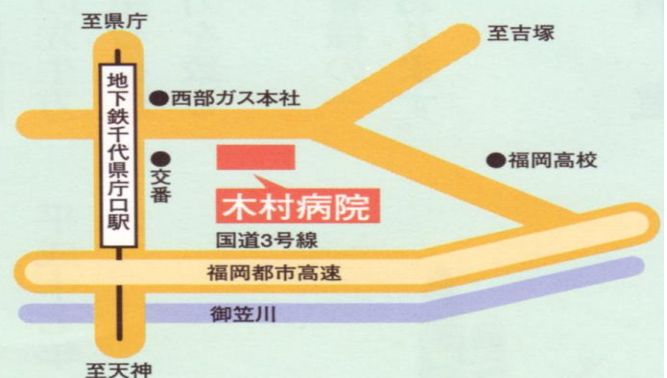
千代県庁口駅

1番出口より徒歩3分

『西鉄バス』

千代町

徒歩1分



〔救急告示・開放型病院・緩和ケア〕病院機能評価認定
社会医療法人社団至誠会

木村病院

365日
24時間
救急対応

○診療時間

月曜～土曜

8:30～12:00

13:00～17:30

○診療科目

外科	リハビリテーション科
消化器外科	消化器内科
肝胆脾外科	麻酔科
大腸肛門外科	整形外科
脳神経外科	緩和ケア内科
救急科	

福岡市博多区千代2-13-19 TEL:092-641-1966

Eメール: info@kimura-hosp.or.jp

ホームページ: http://www.kimura-hosp.or.jp/

急患・救急診療の場合は
時間外・日曜・祝日でも
受付致します。

編集後記

インフルエンザが流行る時期がやってきました。

皆様、体調はいかがでしょう？

昨年同様、うがい、手洗い、咳エチケットに心がけていきましょう。

各施設に置いてあるアルコール消毒も効果的なので、機会があれば使ってみましょう。

ワクチンも予防に効果的なので、受けてみてはいかがでしょうか。

本年も木村病院をよろしくお願い致します。





バレーボール大会

昨年 11 月 15 日の日曜日に、九電体育館で福岡市医師会主催のバレーボール大会が行われました。福岡市内から 17 病院が参加し、木村病院からは 12 名の選手が参加しました。試合に向けて選手確保に苦戦しましたが、ようやくの思いで練習試合も体験でき、試合に望むことができました。どこのチームも拾ってつなぐバレーを目標に、強豪揃いで、1 回戦は相手ペースに巻き込まれながらも後半踏んばり辛勝、2 回戦はすっかり自分達を見失うほど相手ペースで試合が進み、結果は惜しくも 2 回戦敗退でした。

お互いの健闘をたたえ合い、次の試合に向けてもっと練習を強化していこうと九電体育館を後にしたバレー部員と監督、コーチ陣でした。

早速、12 月から練習を開始しています。

次は、春の大会です。バレーに励む部員、監督、コーチの頑張りを、体育館で大きな声援とともに見守りたいです。



やすらぎ病棟のクリスマス会



12 月 17 日、やすらぎ病棟恒例のクリスマス会が開催されました。

何かと忙しいこの時期にも関わらず、11 名の患者様と 15 名のご家族が参加して下さいました。

今年も、ボランティアさん手作りランチョンマットと豪華なディナーがテーブルを彩りました。

看護師もバルーンアートやトーンチャイムでパーティーを盛り上げ、ホスピス長の平川先生扮する

サンタさんとの記念撮影では、どの患者さん

ご家族も、笑顔がとても素敵でした。

この笑顔が私達の何よりの励みです！！

有難うございました。



久留米大学認定実習生より

2010 年 9 月 13 日から 10 月 8 日まで緩和ケア病棟で実習させていただきました。20 代の看護学生と違い、二人共、相当長い経験を積んでいたため、看護師長はじめ指導者のみな様、スタッフの方々には戸惑いが強かったのではないかと申し訳なく思っております。たくさんのご迷惑をおかけしましたが、年配の私たちの新たな挑戦を温かく見守っていただいたことを心から感謝しております。スタッフの皆様が、いろいろ工夫しながら患者様・ご家族の皆様の心身の苦痛の緩和に向けて取り組まれている姿勢は、見習うべき点が多々ありました。忙しい業務のなかで時間の調整が大変であるにも関わらず毎日、お茶会の準備をされ、参加をされている姿は特に印象に残りました。お茶を飲むという当たり前の事が、明日には、できなくなってしまうかもしれない・・・

「今」の患者様・ご家族の笑顔を支えていらっしゃるスタッフの皆様からは、温かいおもてなしの気持ちもとても強く感じる事ができました。

また教育セッションには、病院全体の看護師の方々がご参加いただき緊張もしましたが、大きな励ましもいただくことができました。

この実習を通して緩和ケア病棟のスタッフの方々のみならず病院全体で支えていただいたと感ずることができて本当に感謝しております。

自分の施設に戻りましたら、温かなご配慮をスタッフに伝えて、私たちも実行していきたいと考えています。

本当に有難うございました。





～新年のご挨拶～



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は沖縄基地の移設問題をはじめ中国、ロシアとの領土問題など国際レベルの出来事と併せ、わが福岡市の市長の交代など国内でも相変わらずいろいろな出来事が起き、日本経済も悪化し政治も方向性の定まらぬ、安定しない世相でありました。

新年は従前に比類なき良い年でありますようお願いしてやみません。

さて、当院はお蔭様で本年春には開院五十周年を迎えることとなりました。振り返りますと、地元の方々の診療はもちろん、大学紛争の頃には学生さんが怪我をして運び込まれたり、福岡空港で事故があった時には外国人パイロットが入院されたりといろいろなことがありました。

地域の皆様方の温かいご支援とご協力のお蔭で五十年の長きにわたりまして、当地千代町で診療を続けていくことができましたことを心より厚くお礼申し上げます。

私も微力ですが、引き続き職員と共に地域医療に貢献する覚悟です。

本年が皆様方にとりまして良い年でありますようお祈りいたします。



名誉理事長

木村 豊

新年明けましておめでとうございませう。

旧年中は当院を御利用頂き、職員一同大変感謝しております。

本年で当院は開院五十周年を迎えます。前理事長の木村豊が当地で開業し、地域医療、救急医療に尽力して皆様の信頼を勝ち得た五十年だと考えております。また、私共の病院の五十年はひとえに皆様から支えて頂いた結果だと改めて感謝致します。

これから私共は、支えて頂いた地域の皆様の健康増進に少しでもお役に立てますように、常に情報を発信し続けるつもりです。その一環として昨年十月より、副院長の宮崎が健康教室を開催しております。少しでも多くの皆様に参加して頂きますように、皆様にお役に立ちます課題を中心に選びながら本年もすすめるつもりです。

また、今春、電子カルテの導入を計画しております。これに伴い、外来の待ち時間が今以上に延びる可能性が考えられますが、職員一同、待ち時間の短縮に取り組んでまいりますので、しばらく温かい目で見て頂ければ幸いです。

新しい木村病院の五十年が始まります。今以上に当院をかわいがって頂く事をお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



院長

永渕 幸寿





健康教室



地域にお住まいの方々に向けた「健康教室」を、昨年 10 月から毎月 1 回開催することになりました。

宮崎副院長による写真や図説を交えながらの講演は、大変分かりやすく、参加者の方々は熱心に耳を傾け、メモを取っておられました。

また、診察の時にはできないような質問ができる雰囲気もあり、皆様、満足された様子でした。



理学療法士による講演では、参加者の方々に実際に体を動かしていただく実践がありました。皆様、戸惑いながらも体を動かしていらっしゃいました。

実際に体を動かしての講演は、理解しやすく、楽しんでいただけたようでした。

これまで開催した「健康教室」

- | | | | |
|-------|-----------|----------------------|--------------|
| 第 1 回 | 10 月 23 日 | 「いつまでも健康で楽しく過ごすためには」 | 宮崎副院長 |
| 第 2 回 | 11 月 20 日 | 「風邪とインフルエンザ」 | 宮崎副院長 |
| 第 3 回 | 12 月 18 日 | 「自分でできる腰痛・膝痛体操」 | 理学療法士（青柳、中尾） |

今回は 1 月 15 日土曜日で、宮崎副院長と管理栄養士（野本）による「高血圧」です。皆さまどうぞ気軽に足をお運びいただき、毎日の健康づくりについて一緒に学びましょう。



「健康教室」主宰の宮崎先生にインタビューをしました！

Q：木村病院で「健康教室」を始めることになったきっかけはなんでしょうか？

A：前任の病院では、地域や自治体での催しの時には救護班活動や健康相談を行いました。また、自治体、地域の婦人会、老人クラブ、商工会などの要望にあわせて病院内や、地域の公民館での講演会活動を行ってきました。患者やその家族だけでなく地域の方々に病気や健康のことに興味を持っていただくとともに、病院に対しての貴重なご意見をお聞きできるチャンスだと思います。それらのご意見は病院運営に参考になることがあります。病院を地域の方々にもっと身近に感じていただけるきっかけにしたいものです。

Q：木村病院と地域の住民の皆様の関わり方は今後どのように変化するでしょうか？

A：来年は木村病院開院 50 年の節目です。木村豊名誉理事長はじめ、先輩方の努力で地域から信頼される病院になりました。九州大学や登録医の先生方の支援とともに、なんといっても地域の方々の支えがあったことだと思います。患者様動向からも、当院を訪れるのは、千代、吉塚、堅粕に在住の方が多いことがわかっています。地域のニーズを知ることは次の 50 年へのさらなる飛躍につながると思います。地域に根ざした木村病院としてはこちら側から地域に出向いていく努力が必要だと思います。

Q：健康教室の今後のスケジュールは？

A：毎月第 3 土曜日の午後で固定するのが望ましいと考えています。12 月はリハビリテーション科、1 月は栄養科にお願いしました。今後も、各専門の先生方、各部門に協力をお願いします。是非やってみたいとの希望があれば、声をかけてください。継続していく間に参加者からの要望も出てくるでしょう。院外の方に講師をお願いすることもあるでしょう。機会があれば、院外での活動もしたいものです。地域や諸団体から「病気や健康についての話を聞きたい」との情報があれば、ご一報ください。

出前講座もやりましょう。



総合案内役(フロアマネージャー)の紹介

昨年10月より、待合室の患者様、ご家族の皆様を、総合案内役の久江がご案内することになりました。週4日の午前中のみとなっておりますが、どうぞよろしくお願い致します。外来で皆様におなじみの顔と思いますので、当院でご不明な点がありましたら、何なりとお気軽にお尋ね下さい。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

総合案内役として正面玄関入り口付近で皆様をお待ちしております。

正面玄関には、患者様とご家族をはじめとし、お見舞いの方々、そして、当院を支えて下さっている様々な業者の方々が来訪されます。その方々の案内役は勿論ですが、お身体の不自由な方、急なお怪我をされた方、ご気分の悪い方の対応をお待たせしないように心掛けます。

その他、医師に聞いたけれど、どうも言葉の意味や説明が少し分かりにくいいため、もう少し詳しい説明が欲しい

(例：採血の結果、病気のこと、食生活について) などございましたら、どうぞ遠慮なくお申し出下さい。

指揮・連絡・雑事に留まらず、皆様のお役に立てるように、微力ながらお手伝いいたします。

お気軽にお声をお掛け下さい。



総合案内役 久江



当院の窓口紹介



来院された皆様をこのメンバーでお迎えいたします。

医事課長



事務管理部 医事課



医局秘書・ドクタークラーク



保険や会計のことなど、分からないことがございましたら、お気軽にお尋ね下さい